

「人工知能を用いた筋萎縮性側索硬化症の病態進行に 関する関連因子の後方視検討」 研究実施のお知らせ

1. 研究の対象となる方

2012年4月1日～2028年3月31日までに山梨大学医学部附属病院神経内科へ外来受診もしくは入院しALSと診断された方及び別表記載医療機関へ転院し加療を受けた方。

2. 研究期間

研究機関の長の許可日 ～ 2029年3月31日

3. 試料・情報の利用を開始する予定日

利用開始予定日：2024年10月1日

4. 研究の目的

本研究はALSの診断には臨床神経徴候と共に針筋電図等の生理学検査が必須です。また神経内科専門医においても電気生理学に精通している医師の判断が重要です。電気生理所見はALSの診断に有用ですが実際にALSと診断された患者様の予後予測（病態の進行、人工呼吸器の装着）は検討されておらず、またAI研究は発展途上であり電気生理所見のAIへの応用は未だなされていません。このような状況を踏まえて山梨大学医学部内科学講座神経内科学教室と同大工学部メカトロニクス学科と連携しALSの診断や予後予測をサポートするAIを開発することを目的とし上記1.の条件を満たす方の情報から臨床神経徴候、針筋電図所見を基にシステム構築に必要な教師データを作成しAIシステムを構築することを目的とします。

5. 研究の方法

1に記載した対象となる方の診療録情報及血液検査データ、生理機能検査データ、針筋電図所見を山梨大学附属病院及び別表記載医療機関より収集しエクセル表に記載、針筋電図所見はCD-ROMにまとめその情報を山梨大学工学部メカトロニクス工学科で統計解析及びAIシステムを構築します。

6. 研究に用いる試料・情報の項目

情報：診療録情報、血液検査データ（診断時）、生理機能検査データ、針筋電図所見

7. 外部への試料・情報の提供

収集した試料・情報は、氏名等の特定の個人を識別することができる記述を削除し、代わりに研究用の番号を付与した上で、パスワードを設定したファイルでメールにより山梨大学に提供されます。対応表は、各機関の担当者が保管・管理します。

8. 研究組織

【研究責任者】

山梨大学内科学講座神経内科学教室

上野 祐司

【既存情報の提供のみを行う機関】

別表記載

9. 試料・情報の管理について責任を有する者

山梨大学

10. 個人情報の取扱いについて

研究者等は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。

11. 利益相反について

外部との経済的な利益関係等によって、公的研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、又は損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、内科学講座神経内科学教室の研究費を用いて実施します。この研究に関して開示すべき利益相反関係はありません。

12. お問い合わせ等について

本研究に関してご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望により、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書や関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、本研究に試料・情報が用いられることについてご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

山梨大学医学部内科学講座神経内科学教室 助教 羽田 貴礼

住所：〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

TEL:055-273-1110

別表

【既存試料・情報の提供のみを行う機関】

施設名	機関の長
市立甲府病院	佐藤 弥
甲府脳神経外科病院	篠原豊明
富士吉田市立病院	松田政徳
甲州リハビリテーション病院	佐藤吉冲
JCHO 山梨病院	佐藤 公
竜王リハビリテーション病院	曾根順子
宮川病院	宮川政久
身延山病院	丸山 敦
一宮温泉病院	武藤俊治
塩山市民病院	多和田真人
巨摩共立病院	金子さき子
峡南病院	小川伸一郎
恵信甲府病院	山崎弘道
恵信リハビリテーション病院	神田史大
御坂共立診療所	安田慎一郎
甲府共立病院	小西利幸
甲陽病院	中瀬 一
秋山脳外科	秋山 巖
上野原市立病院	長坂光泰
石和共立病院	太田昭生
赤坂台病院	河西富彦
大月市立病院	榎本信幸
筑波大学附属病院	原 晃
都留市立病院	関戸弘道
藤本早鈴病院	竹内康三
富士見高原病院	矢代泰章
笛吹中央病院	瀧山嘉久
山梨厚生病院	山寺陽一